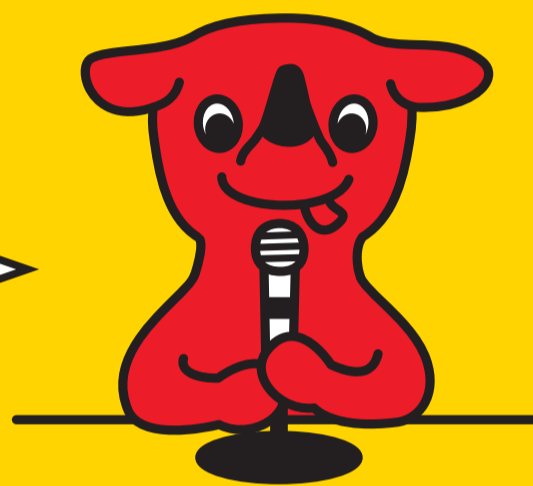


# 地域のリスクを知り、備える ちば地震防災ガイド

千葉県南部地域に  
お住まいのみなさん  
「震度6強」の地震への備えは  
できていますか？



千葉県マスコットキャラクター  
「チーバくん」

千葉県内ではどこでも「震度6強」の揺れが起こる可能性があります。

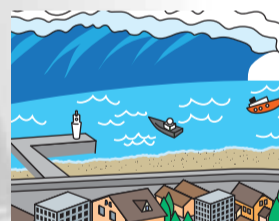
「立ってられないような激しい揺れ」が発生！ その時、何が起きる？

古い木造建物（昭和56年以前に建てられ、耐震補強がされていないもの）の多くが倒壊



海での地震の場合、沿岸部に津波が襲ってくる恐れ

（一般にマグニチュード7以上の地震の場合、津波が発生する恐れがあります）



建物や家具・家電が倒れて下敷きになり、そのまま火災に巻き込まれる



丘陵や台地の急斜面などで、斜面が崩れ落ちる

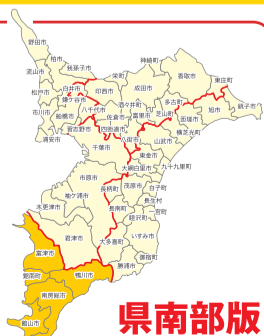


建物が密集している場所では火災による延焼が止まらない

多くの地域で停電・断水し、食事や風呂、トイレなどが不自由に

外出先から家に帰れない！ 居場所がない！ あなたも「帰宅困難者」に

停電や通信規制の影響により、電話がつながりにくくなる



【本ガイドの主な対象エリア】

館山市、鴨川市、富津市、南房総市、鋸南町

県南部版



次のページから、お住まいの地域のリスクと対策を確認しましょう





# お住まいの地域のリスクを知ろう

千葉県では、平成26・27年度に新たな地震被害想定調査を実施しました。ここでは、その調査結果やこれまでの県の取組みを基に、地震による地域のリスクを紹介しています。事前にリスクを知り、備えにつなげましょう。

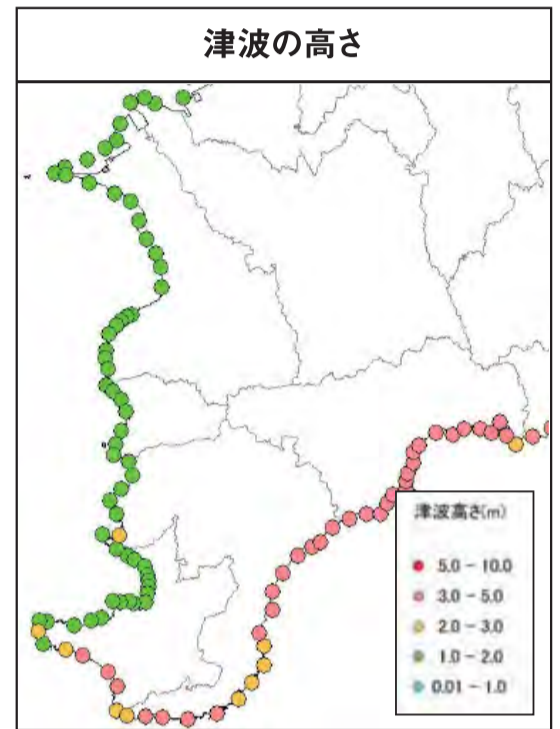


県南部版

## 【津波はいつ来る？ 高さは？】

沿岸部にお住まいの場合は、津波への警戒が必要です。

房総半島東方沖で地震が発生した場合、県南部地域では、**最大約5m程度の津波**が押し寄せる恐れがあります。津波による海面の変化は、早い地域では**地震発生後10分程度**で現れます。速やかに海岸から離れ、高台などへの避難が必要です。



## 【地すべり、土石流に注意】

この地域の地質は全体的にもろく、斜面の崩壊や沢沿いの土石流の危険性があります。

また、地すべり地域に指定されている場所も多く、強い揺れによる土砂災害に注意が必要です。



## 【集落が孤立する恐れ】

房総半島の沿岸部や中山間地域では、崖崩れにより道路が寸断され、孤立集落化する恐れがあります。

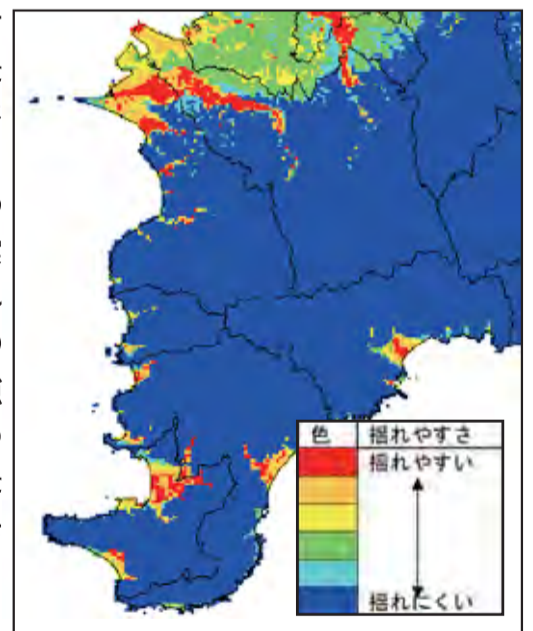
救助活動が遅れたり、支援物資の輸送が困難になるなどの被害が発生する恐れがあり、地域ぐるみでの事前の備えが大切です。



## 【揺れにくい地盤でも…】

県南部地域は、沿岸部の一部の地域を除き概ね揺れにくい地盤と考えられます。右の図は、地震が起きた際の地域の揺れやすさを評価したマップです。

なお、揺れやすさの評価にかかわらず、震源の近い地震であれば、**県内ではどの地域でも震度6強の揺れに見舞われる可能性がある**ため、事前の備えが重要です。



「ちば地震被害想定ホームページ」を活用して、地域の特徴を詳しく調べてみよう

「ちば地震被害想定ホームページ」では、「津波浸水予測図」や、お住まいの地域の「揺れやすさ」を地図上で詳しく確認できます。また、その土地がどのような土地であるのか(台地、盛土・切土、明治期の水田など)も確認できます。その他、液状化への備えや被害想定調査の詳細な内容など、様々な情報がありますので、ぜひご利用ください。

ちば 地震被害想定 検索



「津波浸水予測図」



「地形からみたリスク」マップ

〈URL〉 <http://keihatsu.bousai.pref.chiba.lg.jp/higaisoutei/index.html>

